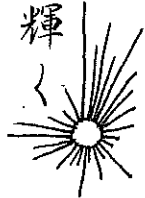


善勝寺だより

ZENSHOJI DAYORI DA

善勝寺だより第129号
 令和6年12月23日発行
 〒365-0013 埼玉県鴻巣市境147善勝寺
 TEL 048-569-0810
 発行責任者 明見弘道

日出でて乾坤輝く



今年もあとわずかとなりました。檀信徒の皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。

右の句はおめでたい禅語としてよく正月の床の間に掛けられたいります。―横田南嶺老師著人生を照らす禅の言葉より―

私は日の出前東の空が茜色に染まり徐々に明るくなる様子を見るのが好きです。このあたりは山もなく高い建物もないのでとても美しい光景が見られます。みずほ斎場の辺りからは地平線に現れる太陽を拝むこともできます。皆様も早起きをして日の出を拝んでみては如何でしょうか。

さて、先月開催されました「家田莊子師」による仏教講演会（鴻巣市仏教会主催）多数ご来場頂きありがとうございます。

クレア鴻巣大ホール一階が満衆となる大盛況でした。善勝寺の檀信徒の方も多くの方がご来場下さりありがとうございます。ご自身の体験談でしたので皆さんがシーンと食い入るように聞いておられました。

家田さんからサイン入りの本をいただきました。タイトルは「孤独という名の生き方」です。一部紹介します。

「人には必ず別れがきます。夫婦でも恋人でも、家族でも友人でも必ず別れがきます。誰もが経験する辛い別れ、別れ、執着しもがけばもつと辛くなるのは自分だけです。一人になることを心配して落ち込む時間があれば、今を一生懸命生きて下さい。前を向けた人は、ひとりを楽しむ方法も心得ていけるものです。」

時節柄それぞれにご自愛頂き、令和七年が皆様にとって良いお年でありますよう、心から念じております。



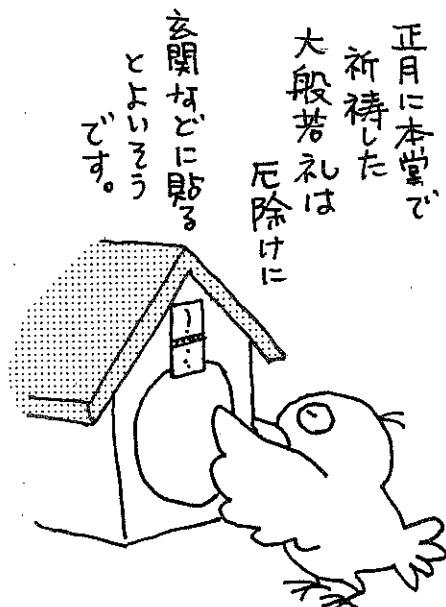
弘道合掌

令和七年正月忌日表

参 周 忌	令和 六年
参 回 忌	令和 五年
七 回 忌	令和 元年
壹拾参回忌	平成二十五年
壹拾七回忌	平成二十一年
式拾参回忌	平成十五年
式拾七回忌	平成十一年
参拾参回忌	平成五年
参拾七回忌	昭和五十一年
五拾遠年忌	

来年、年回が当たっておられます。お宅にはすでに法事の知らせを郵送致しておりますが、法事の予約は三ヶ月前の一日から受け付けております。

ご希望の日時が決まりましたら、お電話にてお問い合わせ下さい。



好き夢

新年の施本は、妙心寺発行の「花園」と鎌倉円覚寺の寺報「円覚」とを用意しました。年賀の品と共に宅配り致します。皆様是非正月三が日の修正会にお参り下さい

この「円覚」の好き夢と題された、横田管長のお話の一部をご紹介します。

【令和七年の歌会始の勅題は「夢」だそうです。「夢」という字にはいろいろな意味があります。「夢」を広辞苑で調べると、四つの意味があります。①睡眠中にもつ幻覚。②はかない、頼みがないもののたとえ。③空想的な願望。心の迷い。④将来実現したい願望。理想。という四つです。(中略)

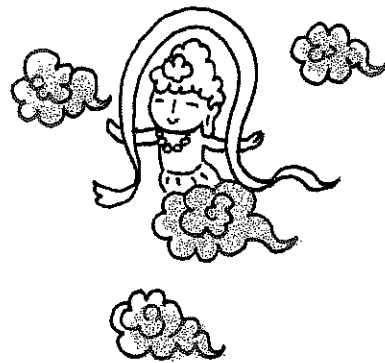
「好き夢」は法華経の安樂行品にある言葉ですが、誰しも人は仏になれるという大事な教であります。そのために教えを聞こうと願うのです。深く心を静めて十方の仏さまにお目にかかることができます。素晴らしい仏さまに出会い、教えを聞いて学び、更に人々のために教えを説いてゆくのです。

好夢とは、こんな素晴らしい夢なのです。

新しい年を迎えると、どうかよい年であるようにと誰しも願います。よい

年にするには、やはり良き人に出会い、良き教えを聞いて学ぶことが一番大事です。自分にとつて都合のいいことも、そうでないことも「好き夢」と受け止めて、更に良き教えに触れて学んでまいりましょう。」

(この施本と「善勝寺だより」は、しばらくの間、玄関の机の上に置きます。ご自由にお持ち帰り下さい。)



花園会のコーナー

米寿・百歳の方はお申し出下さい

花園会員(檀徒とその同居の家族の方)で米寿(数えの八十八才)と百歳をお迎えの方には本山の管長様からお祝いの手紙に添え記念品(輪袈裟)が頂けます。ご希望の方はご連絡下さい。令和七年は、昭和十三年生まれの方、大正十五年昭和元年生まれの方が対象です。

役員会議事録より

十二月十六日九時より庫裡にて、来年度の予算を審議することを主な議題として『定例役員会』を開きました。以下審議・決議内容を報告します。

一、現状報告。

今年度四月から十一月末日までの会計収支などを報告。

今年度は二度の落雷があり、エアコンコピー機・パソコン・電話機など買い換えに多額の出費がかさみました。また最近では、給湯器の水漏れがあり漏電遮断機が働き使用ができなくなりました。十年以上経過したもので部品交換もできず買い換えました。

二、令和七年度行事・事業計画。

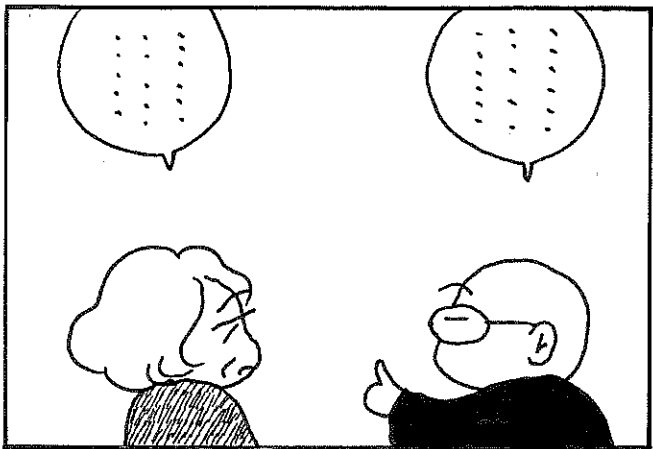
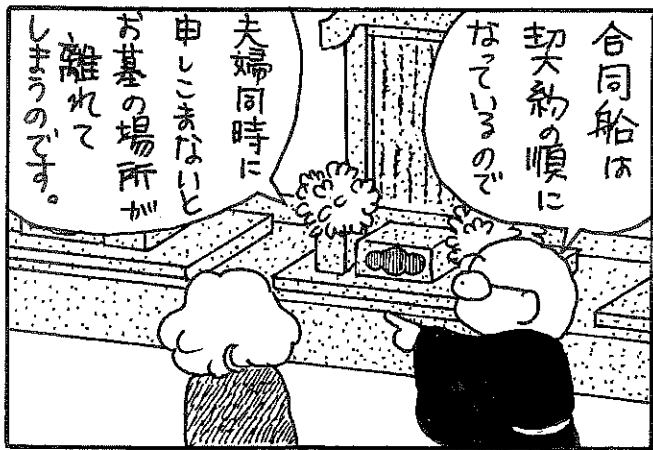
除夜・修正会・施餓鬼会・彼岸会などは、今年度に準じて行こととし、行事に関する案内は、住職に一任。

三、「令和七年度一般会計予算」(案)は、原案通り承認されました。

以上。



ゼンツウカツ日記



善勝寺護持費納入のお願い
護持費納入は「コンビニ」で!
 護持費は、善勝寺を護持するため、檀徒全員が平等に負担するとの趣旨でお願い致しております。
 檀徒の方と本堂にご遺骨を預けておられる方は規定により必ず納めて下さい。永代供養墓「合同船」をお申し込みの方、他の霊園などに墓地のある方は、納入義務はありませんが、ご協力頂ければ幸甚に存じます。
 各コンビニ、または郵便局で渡されます「払込受領証」を以て領収書とさせていただきます。
 (一年間は保管下さい)

護持費の納入期限は三月末日です。「コンビニ」からの振り込みは四月一日以降は納入できません。同封の用紙は郵便局での取り扱いも可能ですが当方の会計処理の関係上、コンビニにて納入下さいますようお願い致します。
 三月三十一日までに納入できなかった方、また近くにコンビニがないなどの方は郵便局をご利用下さい。
 護持費は年額五千円ですが、これまで未納がある場合は加算して記入されています。
 また、今回振込用紙が他の方の二枚重ねとなつて入っていた場合は、恐縮に存じますがご一報願います。

年末年始のご案内
 『除夜の鐘』は 十一時半から撞き初め、百八撞き終わるのは0時半頃までです。防寒対策をしてお出かけ下さい。
『修正会』大般若祈祷
 正月元旦から三日まで、午前十時より厳修致します。
 五穀豊穰・万民和楽と檀信徒皆様の一年の無事を祈る行事です。
 当日ご祈祷した般若札をお渡しいたします。多数ご参拝下さいますようご案内申し上げます。

墓の扱いのこと

最近とみに他の墓地より善勝寺の永代供養「東光山合同船」に改葬される方が増えてまいりました。墓が遠方にある。墓を継承する者がいない。あるいは子供に負担が掛かるのではないかなどの理由です。

「合同船」は他の墓地からの改葬はご遺骨一体につき二十万円となりますが、「〇〇家先祖代々之霊」と墓誌に刻みますと遺骨が何体あっても二十万円、他と比べ安くなるということでも申し込まれていると思われまます。

「合同船」は管理費もなく、納骨されてから三十三年間は骨壺のまま安置されその後同じ場所の土中に埋骨されます。

一方、善勝寺に墓をお持ちの檀家の方も継承が不安との理由で「合同船」に移される方もあります。

この場合、同じ敷地内ということでは改葬許可の手続きは不要で、ご遺骨一体につき半額の十万円となります。

そして、生前に申し込まれる方も一人十万円です。

今使用されている墓地は返納し石塔は撤去する必要がありますが、区画にもよりますが基礎の部分は解体の必要がないので安価です。

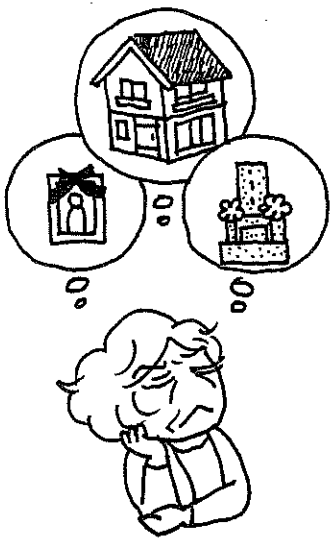
生前戒名のこと

戒名というと、お葬式の際に頂くものと思われている方がおられますが、本来は生前に「授戒」といって古くから伝わる仏教の戒（いましめ）を授与して、仏教徒になった証としての名前いわゆる「戒名」をいただいたのです。

「戒」といっても難しいことではありません。基本は「みんなにとつて良いことをして、悪いことをしないようにしましょう」これだけです。でもこんな幼稚園の子供でもわかることです。が、なかなかできないのです。

善勝寺では他の理由もあり永代供養「合同船」に生前にお申し込みの方はお申し込みの時に戒名を授与し、墓誌に赤い字で刻んでいます。最近是一般のお墓をお持ちの方も生前に戒名を頂きたいという方が増えました。

「立派な戒名を頂きありがとうございます。今後はこの名に恥じないように努力します」とのお手紙を下さった方がありとてもうれしく思いました。



善勝寺だより

*遅くなりましたが『善勝寺だより』(百二十九号)をお届けします。

*昨年よりこの年末号は檀徒の方だけに郵送しています。

「合同船」をお申し込みの方、他の霊園をお持ちの方は、善勝寺ホームページをご覧ください。ペーパーのほうがよいと思われる方は、当寺玄関にある善勝寺だよりは、施本と共に持ち帰り下さい。

*善勝寺のホームページを新しくしました。スマホで閲覧になる方が増えましたので、スマホにも対応したホームページになっています。

今後若干訂正する箇所もありますが、「善勝だより」も毎回アップしますのでぜひご覧下さい。

*令和七年が皆様にとってより良い年でありますように念じております。

